



2023年6月20日

各 位

会 社 名 三櫻工業株式会社
代 表 者 取 締 役 社 長 竹田 玄哉
(コード番号：6584 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 松本 安生
ガバナンス統括本部長
(TEL.03-6879-2622)

TCFDの枠組みを参照した気候変動に係るリスク及び収益機会の開示 及び有価証券報告書におけるサステナビリティに関する情報開示

三櫻工業株式会社（以下「当社」）は、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の枠組みを参照した気候変動に係るリスク及び収益機会が当社の事業活動や収益等に与える影響についての情報開示について、取締役会において決議をし、本日開示をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

当社では、マテリアリティの一つとして「環境負荷低減に貢献」を掲げており、特に気候変動への対応は重要な経営課題の一つと位置付け、これまでも環境にやさしい材料の選定、ロスの少ないものづくり、廃棄削減を考慮した製品づくりを推進する等の環境負荷低減を図るためのサステナビリティ活動に取り組んでまいりました。

今後も事業を通じた活動を強化・推進していくため、TCFDの枠組みを参照した4項目「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」の情報開示をいたしました。詳細につきましては、下記の当社ウェブサイトをご覧ください。

【気候変動に係るリスク及び収益機会の開示】

https://www.sanoh.com/ja/esg/climate_change/

引き続き、TCFDの枠組みを参照した情報開示の拡充に努めるとともに、気候変動に対応するサステナビリティ活動を通じ、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努めてまいります。

また、本日付で第115期有価証券報告書を提出し、同報告書の中において気候変動への対応のみならず、人的資本（人財方針及び人財戦略並びに人財の多様性）も含めた「サステナビリティに関する考え方及び取組」を掲載しております。詳細につきましては、下記の当社有価証券報告書P.11、P.14、P.15をご覧ください。

【有価証券報告書-第115期（2022/04/01～2023/03/31）】

<https://pdf.irpocket.com/C6584/ba4w/fAr9/15hR.pdf>

以上